

東日本大震災 沖縄民医連 支援ニュース

第4号 2011年3月19日(土) 電話:098-833-3397

坂総合病院の職員と支援者の朝の打ち合わせ



ノロウイルス、インフルエンザ、子どもの発熱が増えている！

第1陣支援団から第3報—坂総合病院より

- 17日(木)は、救急車受け入れ30台、一週間経ち、重症・中程度の症状の患者は減りつつあるが、避難所での生活の疲れから、子どもの発熱やノロウイルス、インフルエンザが増えてきている。
- 支援者で、医師19人、看護師23人、その他53人が手分けして避難所回り、ガソリンがないので、歩いて回れる範囲しか回っていないが、避難所の人が多く、人も物も絶対的に足りない状況。
- いますぐ必要な支援物資は、ガソリン、トイレトペーパー、オムツ、粉ミルクなど。

第2陣支援団6人が出発！

3/18(金)～24(木)までの一週間の日程で、第2陣支援団が18日(金)午後出発しました。支援物資を一人段ボール箱2個ずつ持っていきました。第2陣支援団の6人は、以下の職員です(敬称略)。メールなどがわる人は、励ましのメールを送ってください。

仲宗根卓(医師:沖協)、運天いずみ(看護師:沖協)、平良雄一郎(事務:沖協)

赤嶺琢哉(事務:沖協)、比嘉佳幸(看護師:中協)、嘉数浩明(管理栄養士:中協)

救援募金・第1次集約(3/18回収) 165万1404円！

職員によびかけた緊急「救援募金」は、わずか6日間で、165万1404円が寄せられました。さっそく全日本民医連救援本部を通じて現地におくります。

職員のみなさん、ありがとうございました。引き続き外来での訴えなどで組合員や患者さんへよびかけましょう。まだの事業所、職員はおいそぎください。